

夢見ヶ崎公園魅力発信実施計画図

整備の考え方(全体)

基本計画に基づき、地域コミュニティを推進するため、アクセス道や散策道等も含めた公園全体を、動物園・古墳・里山等の既存資源と関連付けられた学習・体験の場として整備を行う。

JR官舎跡地からのアクセス道の整備

- 整備の考え方**
急な坂道を意識せずを楽しみながら登ってこられるよう、展示動物について学べる等、公園の魅力が高まるアクセス道としての整備を行う。
- 整備内容**
・看板等の設置
・壁面の活用
・手すり等の設置
- 整備年度**
平成25年度

園路の整備

- 整備の考え方**
利用者が公園内を自由に歩き回れ、快適な体験をサポートする整備を行う。
- 整備内容**
・園路舗装
・ベンチ
・サイン表示
- 整備年度**
平成24年度～

了源寺からのアクセス道の整備

- 整備の考え方**
新川崎駅からの利用者が頻りに利用するため、手すりの設置や楽しみながら上れる工夫等、公園に訪れやすい空間整備を行う。
- 整備内容**
・手すりの設置
・壁面の活用
・サイン設置 等
- 整備年度**
平成24年度

加瀬台古墳群の保全と活用

- 整備の考え方**
古墳の見せ方を工夫する等、現存する古墳の適切な保全により歴史的資源としての魅力を高める。
- 整備内容**
・古墳の保全
・古墳の案内・説明
- 整備年度**
平成24年～25年度

その他の取組

- 整備の考え方**
必要箇所に応じて、下記に代表される整備を行う。
- 整備内容**
・展示動物の活用(学習施設の設置等)
・斜面地整備(土壌流出の防止等)
・樹木の剪定
・遺跡・貝塚の保存
- 整備年度**
平成24～25年度

女性と子どものトイレ新築

- 整備の考え方**
平日に幼稚園や保育園児の来園が多く、広場内のトイレが不足する状況があるので、新たに新築する。
- 整備内容**
・トイレの設置
- 整備年度**
平成23年度

散策路の整備

- 整備の考え方**
斜面地整備と合わせた、散策路の足下整備や景観を含めた環境整備に取組み、四季折々の自然を感じる散策路の整備を行う。
- 整備内容**
・花壇の整備
- 整備年度**
平成24年度

南加瀬23号線の整備

- 整備の考え方**
既存の桜を活かしながら道路と歩道が一体となった高質な空間整備を行い、公園のゲート空間として魅力が高まるアクセス道としての整備を行う。
- 整備内容**
・歩道及び車道の再整備
- 整備年度**
平成23年度

日吉小学校からのアクセス道の整備

- 整備の考え方**
臨時駐車場や近隣小学校からの最寄りのアクセス道であり、安全性、快適性があるアクセス道としての整備を行う。
- 整備内容**
・階段の再整備
・手すりの設置
- 整備年度**
平成24年度

